

なからぎの森

発行元：京都府立植物園整備計画の見直しを求める会
 (通称：なからぎの森の会)
 〒606-0851 京都市左京区下鴨梅ノ木町 62-2

共同体育館(アリーナ)に係る意見聴取会で 学生の意見を反映した案が提示されました

◆4月26日に開催された「第3回共同体育館に係る意見聴取会」で、府立大学学生ワークショップでまとめられた共同体育館の計画図が座長より提示されました。

- ① 第二体育館は耐震基準を満たしているため、少し改修して使い、南側に向けて増築する。(赤線部分)
- ② 次に、第一体育館を壊して共同体育館を新築する。北側は今の線まで、南側は20mほど伸ばす(オレンジ線部分)
- ③ 共同体育館の中はバスケットコート3面分。両側2面分は試合時のみせり出す可動席とし、全部で2000席とする。
- ④ 共同体育館の高さはほぼ現在のままなので、植物園への影響はない。
- ⑤ 共同体育館の一部に府民が利用できるコーナーを作る。
- ⑥ 共同体育館建設工事中は第二体育館と仮設体育館を使うので、学生の授業・クラブ活動に支障が出ない。
- ⑦ クラブボックス街は他の場所に移さなくてもよい。



「第3回共同体育館に係る意見聴取会」で提示された試案に基づき、なからぎの森の会が作成

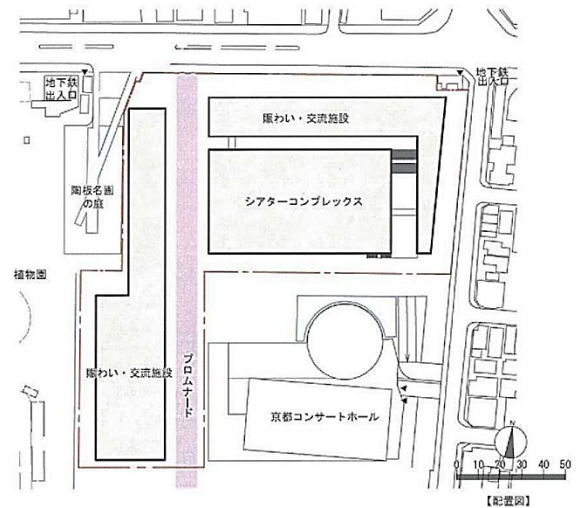
◆ 北山エリアを考える府大学生有志の会・同卒業生有志の会・同教職員有志からなる「北山エリアを考える府大関係者の会」は、この共同体育館建て替え案は、この間の学生ワークショップにおける学生の意見やアンケートに寄せられた学生の意見を十分に反映していただいたものであると考えています。一つの案としてとどめることなく、「学生のための体育館」の建設、および老朽化した校舎の耐震化が1日も早く建設されることを強く要望する申し入れを5月中に京都府に行くことにしています。

◆ 旧総合資料館跡地はどうか？ 府民の声を出していきましょう

北山エリア整備基本計画のもともとの跡地利用案では右図のようになっています。

旧総合資料館跡地は東西 150m・南北 100mの敷地、南側のコンサートホール西側に東西 50m・南北 80mの敷地があり空き地になっています。

- ① 京都府立文化芸術会館の 5 年間の存続が決定しており、その間に跡地利用の方向性を検討すると京都府は言っています。
- ② 京都府は、とりあえず旧総合資料館を解体して、敷地を暫定的に活用するとしています。
- ③ 跡地の利用方法について、府民、地域住民、地域団体、北山商店会、植物園などの意見を聞く必要があります。
府民の声を京都府に伝えていきましょう



5月1日メーデーに参加 府庁前での宣伝



◆ 旧総合資料館跡地について5月中旬に申し入れを行います
「北山エリアの将来を考える会」「なからぎの森の会」「植物園の環境と景観を守る北区の会」は連名で以下の申し入れを行うことにしています。

- ① 解体・整備の計画について住民説明会を開催すること
- ② 解体・整備後の土地利用の在り方について住民との懇談の機会を設けること
- ③ 地域内の樹木草花を極力残し、地域東北部を公園とすること
- ④ 解体・整備工事に伴って総合資料館跡地周辺の安全・効率的な拡幅と整備を行うこと
- ⑤ 地下鉄北山駅の東部にエレベーターを設置すること

5月3日憲法記念日 憲法集会前で宣伝 円山音楽堂にて



4月29日 第4回北山なからぎの森カフェを行いました

30人近くの参加があり、植物園の見直し案、府立大学の体育館の在り方、運動の進め方などについて懇談しました。

7月1日(土)午後、北山ふれあいセンターにて

「植物園・北山エリアを思う七夕バザー＋なからぎカフェ」を計画しています

5月13日の署名総数は **156,406** 筆です。

植物園署名の募集は署名要請項目が現在の状況と合わなくなっているため休止します。

共同体育館(アリーナ)や「賑わい施設」の建設の見直しを求め、「北山エリア整備基本計画」の撤回を求める署名は継続して集めます。

新たに「北山エリアを考える府大関係者の会」が「大学に巨大商業アリーナはいらない！」署名を集めています。まだ署名されていない方はこちらにもお願いします。

毎週土曜日の13時～14時まで、植物園の北山門前で署名活動を続けます。皆様のご協力をお願いします。